

東日本大震災で被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

この度の東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。この災害で、犠牲になられた多くの方々のご冥福をお祈りし、御遺族の皆様に深くお悔やみ申し上げます。また、被災地の援助及び復興に尽力されている方々、原発事故対策にあたられている方々に、深く敬意を表し、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

東京体育学会 会長 角田 直也  
理事長 沢井 史穂

### お知らせ

3月12日に開催を予定していた東京体育学会第2回学会大会は、東日本大震災の影響により延期されてきました。そこで、5月28日に国士舘大学世田谷キャンパスで開催された平成23年度第1回研究会が、東京体育学会第2回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第38回学会大会)を兼ねることが総会において決定されました。第2回学会大会には、大学院生をはじめ多くの方々にご参加いただき、盛会のうちに終了致しました。



### もくじ

- 平成22年度第2回理事会議事録(2)
- 平成22年度総会議事録(5)
- 平成22年度会計決算報告(7)
- 平成22年度事業報告(8)
- 平成23年度予算(10)
- 平成23年度事業計画(11)
- 平成23年度第1回理事会議事録(12)
- 平成23年度第1回常任理事会議事録(14)
- 平成23・24年度理事構成(16)
- 新入会員(17)

## 平成 22 年度 第 2 回理事会議事録

日時:平成 23 年 5 月 28 日(土)12:00～12:40

場所:国士舘大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎 34 号館 3 階会議室 B

出席者:池川繁樹, 石田良恵, 伊藤静夫, 太田あや子, 大嶽真人,  
金久博昭, 川上泰雄, 佐々木玲子, 沢井史穂, 須藤明治,  
角田直也, 深代千之, 船渡和男, 水落文夫, 村岡哲郎,  
矢田秀昭(50 音順)

<委任状:10>

議事に先立ち, 金久会長, 角田理事長より挨拶があった.

### 報告事項

1) 東日本大震災への東京体育学会の対応について

東日本大震災の発生(平成 23 年 3 月 11 日)以後, 東京体育学会が学会大会, 理事会, 総会の開催および発表者・会員への周知に関して, 東京体育学会がどのように対応をしたかについて村岡庶務担当理事より報告があり, 内容が確認された.

2) 新入会員について

資料に基づき, 平成 21 年 10 月 8 日～平成 23 年 3 月 9 日までの新入会員 110 名について村岡庶務担当理事より報告があり, 内容が確認された.

3) 平成 22 年度事業中間報告について

資料に基づき, 平成 22 年度事業中間報告について村岡庶務担当理事より報告があり, 内容が確認された.

4) 平成 22 年度会計中間報告について

資料に基づき, 平成 22 年度会計中間報告について村岡庶務担当理事より報告があり, 内容が確認された.

5) 東京体育学研究第 2 巻について

資料に基づき, 村岡庶務担当理事より東京体育学研究第 2 巻に掲載された投稿論文についての報告があり, 内容が確認された.

6) 次期(平成 23・24 年度)東京体育学会理事について

資料に基づき, 村岡庶務担当理事(選挙管理委員長)より, 次期(平成 23・24 年度)東京

体育学会理事が決定し、次期理事の先生方へ委嘱状を送付したとの報告がなされた。

- 7) (独)大学評価・学位授与機構 機関別認証評価委員会専門委員候補者推薦依頼について

(独)大学評価・学位授与機構より機関別認証評価委員会専門委員候補者推薦依頼があったが、今回は推薦を見送ったことについて、その経緯が村岡庶務担当理事より報告がなされた。

- 8) ヤマハ発動機スポーツ振興財団 スポーツチャレンジ賞候補者推薦依頼について

ヤマハ発動機スポーツ振興財団よりスポーツチャレンジ賞候補者推薦依頼があったが、今回は推薦を見送ったことについて、その経緯が村岡庶務担当理事より報告がなされた。

- 9) 日本学術会議会員及び連携会員の候補者に関する情報提供について

常任理事会での決定に基づき、会長、理事長の選定した候補者について情報提供を行った事について村岡庶務担当理事より報告がなされた。

- 10) 財団法人ミズノスポーツ振興財団助成金スポーツ学等研究助成金について

常任理事会での決定に基づき、助成金候補者を推薦し、その結果、助成金を受けることになった事について村岡庶務担当理事より報告がなされた。

- 11) 東京体育学研究第3巻投稿受付締め切りについて

東日本大震災の影響を考慮し、東京体育学研究第3巻投稿受付締め切りを5月20日から6月3日に変更した経緯について村岡庶務担当理事より説明がなされ、承認された(審議事項)。

## 審議事項

- (1) 平成23年度事業計画案について

はじめに、東日本大震災の影響により、この平成23年度事業計画案の審議が、平成23年度になってから行われているため、遡って承認を得ることになることについて村岡庶務担当理事より説明があった。資料に基づき、平成23年度事業計画案について村岡庶務担当理事より説明があり、審議の結果、一部修正の後(平成23年度第1回研究会については開催日を5月28日、場所を国士舘大学世田谷キャンパスとする;第1回常任理事会および理事会の日程を6月中旬とする)、承認された。

- (2) 東京体育学会第2回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第38回学会大会)について

深代研究担当理事より、平成23年5月28日に行われる平成23年度第1回研究会が東京体育学会第2回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第38回学会大会)を兼ねるというようにしてはどうかと提案がなされた。審議の結果、平成23年度第1回研究会が東京体育学会第2回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第38回学会大会)を兼ねることが承認された。

- (3) 平成23年度予算案について

上記審議事項第1号議案同様、東日本大震災の影響により遡って承認を得ることになることについて村岡庶務担当理事より説明がされた。資料に基づき、平成23年度予算案について村岡庶務担当理事より説明があり、審議の結果、原案通り承認された。なお、太田理事より、(社)日本体育学会本部からの補助金の会計処理に関する質問があり、どのように処理し、書類を作成・提出すべきか早急に調べることを確認された。

- (4) 平成22年度総会次第(案)について

資料に基づき、平成22年度総会次第(案)について村岡庶務担当理事より説明があり、審議の結果、一部修正(東日本大震災の影響に伴う措置<平成23年5月28日まで平成22年度の会長、理事長、理事により事務が執り行われたこと>を最初に審議し、承認を得る)の後、承認された。

- (5) 東京体育学賞、東京体育学奨励賞について

深代研究担当理事より、東京体育学会第2回学会大会における東京体育学賞、東京体育学奨励賞の選考は中止してはどうかとの提案がなされ、審議の結果、東京体育学会第2回学会大会における東京体育学賞、東京体育学奨励賞の選考は中止することが承認された。

## 平成 22 年度 総会議事録

日時:平成 23 年 5 月 28 日(土)13:00～13:30

場所:国士舘大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎 34 号館

出席者:60 名

議事に先立ち, 金久会長より挨拶があった.

### 報告事項

(1) 平成 22 年度事業中間報告について

資料(スライド)に基づき, 平成 22 年度事業中間報告について村岡庶務担当理事より報告があり, 内容が確認された.

(2) 平成 22 年度会計中間報告について

資料(スライド)に基づき, 平成 22 年度会計中間報告について村岡庶務担当理事より報告があり, 内容が確認された.

(3) 次期(平成 23・24 年度)東京体育学会理事について

資料(スライド)に基づき, 村岡庶務担当理事(選挙管理委員長)より, 次期(平成 23・24 年度)東京体育学会理事が決定し, 次期理事の先生方へ委嘱状を送付したとの報告がなされた.

### 審議事項

(1) 東日本大震災に伴う措置について

報告事項に先立ち, 東日本大震災の発生に伴う措置:平成 23 年 5 月 28 日に開催される平成 22 年度第 2 回理事会, 平成 22 年度総会および平成 23 年度第 1 回研究会までの東京体育学会の事務について, 平成 22 年度理事が事務を執行すること, 平成 23 年度事業計画案, 平成 23 年度予算案については遡って審議すること, について村岡庶務担当理事より説明がなされ, 承認された.

(2) 平成 21 年度事業計画について

資料(スライド)に基づき, 平成 21 年度事業計画について村岡庶務担当理事より説明があり, 審議の結果, 原案通り承認された.

## (3) 平成 21 年度会計決算について

資料(スライド)に基づき、平成 21 年度会計決算および会計監査について矢田会計担当理事より説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

## (4) 平成 23 年度事業計画案について

資料(スライド)に基づき、平成 23 年度事業計画案について村岡庶務担当理事より説明があり、審議の結果、原案通り(遡って)承認された。

## (5) 平成 23 年度予算案について

資料(スライド)に基づき、平成 23 年度予算案について村岡庶務担当理事より説明があり、審議の結果、原案通り(遡って)承認された。

## (6) 東京体育学会第 2 回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第 38 回学会大会)について

東京体育学会第 2 回学会大会について、平成 23 年 5 月 28 日に行われる平成 23 年度第 1 回研究会が東京体育学会第 2 回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第 38 回学会大会)を兼ねるといようにしてはどうかと村岡庶務担当理事より提案がなされた。審議の結果、平成 23 年度第 1 回研究会が東京体育学会第 2 回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第 38 回学会大会)を兼ねることが承認された。

## (7) 東京体育学賞、東京体育学奨励賞について

村岡庶務担当理事より、平成 23 年度第 1 回研究会が東京体育学会第 2 回学会大会を兼ねることが承認されたことに関連して、東京体育学賞、東京体育学奨励賞の選考をどのようにすべきかという問題が生じるが、開催予定であった平成 23 年 3 月 12 日の学会大会で発表予定であった約半数のみが平成 23 年度第 1 回研究会で発表すること、平成 23 年度第 1 回研究会が東京体育学会第 2 回学会大会を兼ねることを事前に理事および会員へ周知出来ないことから、東京体育学賞、東京体育学奨励賞の選考を中止してはどうかとの提案がなされ、審議の結果、東京体育学会第 2 回学会大会における東京体育学賞、東京体育学奨励賞の選考は中止することが承認された。

議事終了後、角田理事長より挨拶があった。

# 平成 22 年度 会計決算報告

平成22年度会計決算報告

自 平成22年4月 1日

収入の部

至 平成23年3月31日(単位:円)

科目	予算額	収入額	差額	内訳/注記
支部会費	2,475,000	2,428,500	-46,500	1,619名×@1,500
支部入会金	25,000	49,000	24,000	98名×@500
寄付金・補助金	50,000	50,000	0	本部補助金
その他の収入	0	6,000	6,000	報告書販売代金
本部預り金	0	20,000	20,000	本部会費預かり金(年度末本部送金後の入金のため)
収入小計	2,550,000	2,553,500	3,500	
前年度繰越金	800,000	1,062,717	262,717	
合計	3,350,000	3,616,217	266,217	

支出の部

科目	予算額	決算額	差額	内訳/注記
事業費				
研究誌	600,000	486,431	113,569	製本・発送作業
会報	0	0	0	
広報	50,000	36,435	13,565	電子メールアドレス登録のお願い
研究会	300,000	90,120	219,880	7/3 第79回研究会、12/6 第80回研究会
大会	600,000	90,801	509,199	3/12 第2回学会大会 中止
(小計)	1,550,000	703,787	856,213	
通信費				
会報	0	0	0	
広報関係	100,000	181,590	-81,590	研究会案内ハガキ、研究会・学会大会ホスター発送
研究誌	150,000	99,120	50,880	
事務連絡	30,000	25,925	4,075	
(小計)	280,000	306,635	-26,635	
事務費				
事務用品費	10,000	13,266	-3,266	
通信用品費	80,000	74,760	5,240	封筒代
人件費	500,000	580,000	-80,000	
事務委託費	0	0	0	
雑経費	50,000	102,223	-52,223	
(小計)	640,000	770,249	-130,249	
会議費	200,000	80,380	119,620	
HP管理費	50,000	50,000	0	
選挙管理費	0	6,000	-6,000	
臨時費	0	0	0	
予備費	630,000	0	630,000	
支出合計	3,350,000	1,917,051	1,442,949	

収支決算額

収入合計	3,616,217	←本部預り金含む
支出合計	1,917,051	
収入-支出	1,699,166	←次年度繰越金
次年度繰越金保管方法		
郵便振替口座	1,693,662	←本部預り金含む
手元現金	5,504	
繰越金合計	1,699,166	←本部預り金2万円含む

22年度本部への送金額

	送金額	内訳
本部会費	820,000	10,000×82名
入会	3,500	500×7名
その他	38,000	
前年度繰越	10,000	
合計	871,500	

平成22年4月1日より平成23年3月31日までの平成22年度会計報告について、上記の通り報告いたします。

平成23年4月11日 東京体育学会

(社)日本体育学会東京支部

会長 金久博昭 理事長 角田直也

監査の結果、平成22年度諸事業に関し、会計報告は適正であると認めます。

平成23年4月11日 東京体育学会

(社)日本体育学会東京支部

監事 伊藤静夫

監事 船渡和男

伊藤静夫

船渡和男

## 平成 22 年度 事業報告

○第 79 回研究会:平成 22 年 7 月 3 日 (国士舘大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎 34 号館)

[特別講演]

「今日のスポーツ政策の焦点 -スポーツ基本法(案)・「スポーツ立国」論を斬る-」

市民スポーツ&文化研究所, 日本体育大学名誉教授 : 森川 貞夫

○第 80 回研究会:平成 22 年 12 月 6 日 (独立行政法人国立健康・栄養研究所 第一共用会議室)

[シンポジウム]

「スポーツ・身体活動と遺伝子多型」

独立行政法人 国立健康・栄養研究所 : 村上 晴香

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター : 福 典之

○第 2 回東京体育学会:平成 23 年 5 月 28 日 (国士舘大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎 34 号館)

東日本大震災の影響により延期されていた東京体育学会第 2 回学会大会((社)日本体育学会東京支部第 38 回学会大会)を第 81 回研究会で下記の通り, 同時開催することになった.

[研究発表] (発表時間 1 人 10 分, 質疑 3 分)

○テニスプレイヤーの予測の解析

佐藤 朝子(早稲田大学スポーツ科学研究科)他

○ジュニアレスリング選手における四肢の筋厚及び筋出力の縦断変化

伊藤 直輝(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他

○大学ラグビー選手における無酸素性パワー発揮に及ぼす下肢の筋形態と筋活動

工藤 祐太郎(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他

○義足スプリンターにおける下肢バネ特性の評価

保原 浩明(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)他

○高校野球選手の運動能力に及ぼす足袋型シューズの効果

藤尾 佳史(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他

○直接的事故要因からみたレジャーダイビングにおける事故分析

蓬郷 尚代(東京海洋大学大学院), 千足 耕一(東京海洋大学)

○疾走条件が短距離走能力に及ぼす影響

山田 健二(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他

○ペダリング運動時の無酸素性パワー及びクランク力発揮特性と下肢筋群の活動様式

平塚 和也(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他

○膝関節伸展動作が腓腹筋内側頭およびヒラメ筋の腱組織動態に及ぼす影響

平田 浩祐(早稲田大学大学院), 川上 泰雄(早稲田大学スポーツ科学学術院)

○レスリング競技における敗因分析に関する研究

長谷川 恒平(日本体育大学), 西條 修光(日本体育大学)

[大学院紹介] (発表時間 1 人 15 分, 質疑無し)

大東文化大学

鈴木 逸斗(大東文化大学大学院 スポーツ・健康科学専攻)

東京学芸大学大学院

酒本 絵梨子(東京学芸大学大学院連合教育学研究科 健康・スポーツ系講座)

順天堂大学大学院

渡辺 圭佑(順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科)

## 平成 23 年度 予算

## 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	内訳/注記
支部会費	2,475,000	1650名 × @1500
支部入会金	25,000	50名 × @500
寄付金・補助金	50,000	補助金
その他の収入		
<b>収入小計</b>	<b>2,550,000</b>	
<b>前年度繰越金</b>	<b>800,000</b>	
<b>合計</b>	<b>3,350,000</b>	

## 支出の部

科目	予算額	前年度	前年度差額
<b>事業費</b>			
研究誌	600,000	600,000	0
会報	0	0	0
広報	50,000	50,000	0
研究会	300,000	300,000	0
学会大会	600,000	600,000	0
(小計)	1,550,000	1,550,000	0
<b>通信費</b>			
会報	0	0	0
広報関係	100,000	100,000	0
研究誌	150,000	150,000	0
事務連絡	30,000	30,000	0
(小計)	280,000	280,000	0
<b>事務費</b>			
事務用品費	10,000	10,000	0
通信用品費	80,000	80,000	0
人件費	500,000	400,000	100,000
事務委託費	0	0	0
雑経費	50,000	50,000	0
(小計)	640,000	540,000	100,000
<b>会議費</b>	200,000	200,000	0
<b>HP管理費</b>	50,000	50,000	0
<b>選挙管理費</b>	0	0	0
<b>臨時費</b>	0	0	0
<b>予備費</b>	630,000	680,000	-50,000
<b>支出合計</b>	<b>3,350,000</b>	<b>3,300,000</b>	<b>50,000</b>

## 平成 23 年度 事業計画

1. 東京体育学会第 3 回学会大会((社)日本体育学会東京支部 第 39 回学会大会)の開催  
日時:平成 24 年 3 月上旬  
場所:未定
  
2. 研究会の開催(年 2 回)  
第 81 回 平成 23 年 7 月中旬※  
(※平成 23 年 5 月 28 日に国士舘大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎 34 号館で開催した)  
第 82 回 平成 23 年 11 月中旬:開催場所は未定
  
3. 研究誌「東京体育学研究第 3 巻」の刊行 (平成 23 年 11 月発行)
  
4. 会報「とうきょう」の発行  
「とうきょう」(2011. No.1)平成 23 年 6 月中旬発行[Web 上に掲載]  
「とうきょう」(2011. No.2)平成 23 年 10 月中旬発行[Web 上に掲載]  
「とうきょう」(2011. No.3)平成 24 年 2 月中旬発行[Web 上に掲載]
  
5. 諸会議の開催  
総会(1 回) 平成 24 年 3 月上旬  
理事会(2 回) 平成 23 年 5 月中旬, 平成 24 年 3 月上旬  
常任理事会(2 回) 平成 23 年 5 月中旬, 平成 23 年 11 月中旬

## 平成 23 年度 第 1 回理事会議事録

日時:平成 23 年 6 月 17 日(金)17 時 30 分～18 時 00 分  
場所:国士舘大学多摩キャンパス 第二会議室(教室・管理棟 2 階)  
出席者:池川繁樹, 太田あや子, 川上泰雄, 沢井史穂,  
田夔健太郎, 角田直也, 平野裕一, 船渡和男,  
矢田秀昭 (50 音順)  
<委任状:20>

議事に先立ち, 角田会長より挨拶があった。

### I. 報告事項

1. 第 2 回学会大会 (平成 23 年 5 月研究会) について  
資料に基づき, 沢井理事長より, 第 2 回学会大会 (平成 23 年 5 月研究会) の報告があった。
2. 東京体育学研究第 3 巻への投稿について  
資料に基づき, 沢井理事長より, 東京体育学研究第 3 巻に研究論文 3 件, 研究報告 1 件, 2 枚の抄録 7 件の投稿があったことが報告された。
3. その他  
なし

### II. 審議事項

1. 平成 23-24 年度 常任理事について  
平成 23-24 年度の常任理事が選出され, 角田会長より, 会長氏名理事として田夔健太郎氏 (流通経済大学) が選ばれた。なお, 幹事として及川佑介氏 (国士舘大学) と田中重陽氏 (国士舘大学), 手島貴範氏 (国士舘大学) が選出された。
2. 平成 22 年度 事業報告について  
資料に基づき, 沢井理事長より, 平成 22 年度事業報告があり, 審議の結果, 原案通り承認された。
3. 平成 22 年度 会計決算について  
資料に基づき, 矢田庶務・会計担当理事より, 平成 22 年度会計決算について説明があり, 審議の結果, 原案通り承認された。
4. 編集委員長, 副委員長について  
角田会長により, 平野編集担当理事が編集委員長に推薦され, 審議の結果, 承認された。副

委員長及び委員は、平野編集委員長と編集担当理事に一任することが承認された。

5. 平成 23 年度 研究会, 学会大会について

川上研究担当理事より, 平成 23 年度第 2 回研究会は, 深代研究担当理事が取りまとめ, 東京大学で秋口に開催すると報告され, 承認された。また, 学会大会は角田会長及び沢井理事長を中心として開催準備にあたることが承認された。

6. 選挙管理委員選出について

角田会長より, 選挙管理委員について説明があった。そして, 沢井理事長より, 選挙管理委員長に田原淳子氏(国士舘大学), 委員に矢田秀昭氏(和光大学), 池川繁樹氏(十文字学園女子大学), 村岡哲郎氏(日本大学), 及川佑介氏(国士舘大学)が推薦され, 審議の結果, 承認された。

7. その他

①沢井理事長より, これまで東京体育学会名に英語表記はなかったことが指摘された。このことは, 研究担当理事で検討し, 後日, 提案することになった。

②沢井理事長より, これまで東京体育学会の研究誌『東京体育学研究』に英語表記はなかったことが指摘された。このことは, 編集担当理事で検討し, 後日, 提案することになった。

③沢井理事長より, 『東京体育学研究』に ISSN は登録されていないことが指摘された。このことは, 編集担当理事で進めて行くことが承認された。

④船渡理事より, 論文投稿の期日を, 投稿規定から無くすことが提案された。このことは, 編集担当理事で検討し, 後日, 再提案することになった。なお, この機会に, 編集担当理事が投稿規定の見直し, 後日, 提案することになった。

## 平成 23 年度 第 1 回常任理事会議事録

日時:平成 23 年 6 月 17 日(金)18 時 00 分～18 時 30 分  
場所:国士舘大学多摩キャンパス 第二会議室(教室・管理棟 2 階)  
出席者:池川繁樹, 太田あや子, 川上泰雄, 沢井史穂,  
田蓑健太郎, 角田直也, 平野裕一, 船渡和男,  
矢田秀昭 (50 音順)  
<委任状:9>

議事に先立ち, 角田会長より挨拶があった.

### I. 報告事項

1. 第 2 回学会大会 (平成 23 年 5 月研究会) について

資料に基づき, 沢井理事長より, 第 2 回学会大会 (平成 23 年 5 月研究会) の報告があった.

2. 東京体育学研究第 3 巻への投稿について

資料に基づき, 沢井理事長より, 東京体育学研究第 3 巻に研究論文 3 件, 研究報告 1 件, 2 枚の抄録 7 件の投稿があったことが報告された.

3. その他

なし

### II. 審議事項

1. 平成 22 年度 事業報告について

資料に基づき, 沢井理事長より, 平成 22 年度事業報告があり, 審議の結果, 原案通り承認された.

2. 平成 22 年度 会計決算について

資料に基づき, 矢田庶務・会計担当理事より, 平成 22 年度会計決算について説明があり, 審議の結果, 原案通り承認された.

3. 学会ホームページについて

角田会長より, 学会ホームページの更新及び管理の現状について説明がなされた. 今後, 学会ホームページの運用, そして, リニューアルは広報担当理事を中心に準備を進め, 常務理事会, 理事会及び総会で審議していくことが承認された.

## 4. 編集委員長, 副委員長について

角田会長により, 平野編集担当理事が編集委員長に推薦され, 審議の結果, 承認された. 副委員長及び委員は, 平野編集委員長と編集担当理事に一任することが承認された.

## 5. 平成 23 年度 研究会, 学会大会について

川上研究担当理事より, 平成 23 年度第 2 回研究会は, 深代研究担当理事が取りまとめ, 東京大学で秋口に開催すると報告され, 承認された. また, 学会大会は角田会長及び沢井理事長を中心として開催準備にあたることが承認された.

## 6. 選挙管理委員選出について

角田会長より, 選挙管理委員について説明があった. そして, 沢井理事長より, 選挙管理委員長に田原淳子氏(国士舘大学), 委員に矢田秀昭氏(和光大学), 池川繁樹氏(十文字学園女子大学), 村岡哲郎氏(日本大学), 及川佑介氏(国士舘大学)が推薦され, 審議の結果, 承認された.

## 7. その他

①沢井理事長より, これまで東京体育学会名に英語表記はなかったことが指摘された. このことは, 研究担当理事で検討し, 後日, 提案することになった.

②沢井理事長より, これまで東京体育学会の研究誌『東京体育学研究』に英語表記はなかったことが指摘された. このことは, 編集担当理事で検討し, 後日, 提案することになった.

③沢井理事長より, 『東京体育学研究』に ISSN は登録されていないことが指摘された. このことは, 編集担当理事で進めて行くことが承認された.

④船渡理事より, 論文投稿の期日を, 投稿規定から無くすことが提案された. このことは, 編集担当理事で検討し, 後日, 再提案することになった. なお, この機会に, 編集担当理事が投稿規定の見直し, 後日, 提案することになった.

## 平成23・24年度 理事構成

(2011年4月1日～2013年3月31日)

## ◎会長

角田 直也 (国士舘大学)

## ◎理事長

沢井 史穂 (女子美術大学)

## ◎常任理事

## 庶務・会計

○矢田 秀昭 (和光大学),

\*及川 佑介 (国士舘大学)

池川 繁樹 (十文字学園女子大学),

村岡 哲郎 (日本大学),

## 広報

○宮地 元彦 (国立健康・栄養研究所),

田夔 健太郎 (流通経済大学),

\* 田中 重陽 (国士舘大学)

## 研究

○深代 千之 (東京大学),

菊 幸一 (筑波大学),

太田 あや子 (武蔵丘短期大学),

船渡 和男 (日本体育大学),

川上 泰雄 (早稲田大学),

\* 田中 重陽 (国士舘大学)

## 編集

○平野 裕一 (国立スポーツ科学センター),

若山 章信 (東京女子体育大学),

丸山 剛生 (東京工業大学),

\* 手島 貴範 (国士舘大学)

友添 秀則 (早稲田大学),

## 監事

○伊藤 静夫 ((財)日本体育協会),

池田 延行 (国士舘大学)

(○責任者, \*幹事)

## ◎理事

阿江 美恵子 (東京女子体育大学),

池田 延行 (国士舘大学),

岡田 純一 (早稲田大学),

川原 貴 (国立スポーツ科学センター),

須藤 明治 (国士舘大学),

高橋 義雄 (筑波大学),

野川 春夫 (順天堂大学),

舛本 直文 (首都大学東京),

水落 文夫 (日本大学),

矢田 秀昭 (和光大学),

有吉 正博 (東京学芸大学),

伊藤 静夫 ((財)日本体育協会),

形本 静夫 (順天堂大学),

金野 潤 (日本大学),

寒川 恒夫 (早稲田大学),

田夔 健太郎 (流通経済大学),

深代 千之 (東京大学),

松尾 哲矢 (立教大学),

宮地 元彦 (国立健康・栄養研究所),

若山 章信 (東京女子体育大学)

池川 繁樹 (十文字学園女子大学),

太田 あや子 (武蔵丘短期大学),

川上 泰雄 (早稲田大学),

佐々木 玲子 (慶應義塾大学),

高橋 正則 (日本大学),

友添 秀則 (早稲田大学),

船渡 和男 (日本体育大学),

丸山 剛生 (東京工業大学),

村岡 哲郎 (日本大学),

(50音順)

## 新入会員

(平成 23 年 3 月 10 日～平成 23 年 6 月 16 日)

浅香 明子	早稲田大学フロンティアリサーチセンター樋口研究室 112
荒川 裕志	国立スポーツ科学センター
石川 織江	日本女子体育大学
石塚 諭	お茶の水女子大学附属小学校
石野 正樹	東海大学大学院
伊藤 翔	日本大学
伊藤 直輝	国土舘大学大学院
今井 匡	東海大学大学院
内堀 昭宜	早稲田大学
大嶋 里美	早稲田大学樋口研究室
岡田 悠佑	早稲田大学大学院
勝野 有美	慶応義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科
金澤 翔一	早稲田大学
神谷 潤	練馬区立大泉東小学校
川崎 茜音	日本大学大学院
河野 寛	早稲田大学
北澤 太野	日本大学文理学部
北島 悠樹	日本大学
工藤 祐太郎	国土舘大学
小林 瑠加	日本体育大学
坂田 卓也	東海大学
佐藤 真太郎	大東文化大学
佐藤 舞	早稲田大学
末永 祐介	日本体育大学
鈴木 美沙都	公益財団法人江東区健康スポーツ公社
曹 振波	早稲田大学
竹市 勝	国土舘大学
田簀 健太郎	流通経済大学
手島 貴範	国土舘大学大学院スポーツ・システム研究科
中澤 雄飛	国土舘大学大学院
中島 早苗	共立女子短期大学
中達 未佳	国土舘大学大学院スポーツ・システム研究科
中森 翔	早稲田大学
永井 誠	日本大学生物資源科学部
永野 順子	文化学園大学

那須野 歩	順天堂大学
棗 寿喜	東海大学
西澤 修一	日本大学
日比 千里	早稲田大学
平塚 和也	国士舘大学
福 典之	東京都健康長寿医療センター研究所
藤尾 佳史	国士舘大学
藤原 庸介	(財)日本オリンピック委員会
布施 沙由理	東洋大学
古谷 修	国士舘大学
本間 恵子	首都大学東京
本間 悠也	日本体育大学大学院
真家 英俊	東京未来大学
松田 俊介	早稲田大学
三浦 哲都	東京大学大学院
三上 恵里	早稲田大学大学院スポーツ科学研究科
宮内 咲穂	早稲田大学大学院
諸 敦	国士舘大学
矢野 裕介	日本体育大学
矢部 明美	東久留米市立下里小学校
山下 修平	国立スポーツ科学センター
山田 快	順天堂大学大学院
横田 尊	国士舘大学
渡辺 啓太	公益財団法人日本バレーボール協会

(計 59 名)

---



---

### 会報「とらぎょう」2011年 第1号

発行日:2011年6月27日, 編集:広報委員会

発行人:東京体育学会((社)日本体育学会東京支部) 会長 角田直也

〒206-8515 東京都多摩市永山7-3-1 国士舘大学体育学部 東京都医科学サポート事務室内  
東京体育学会((社)日本体育学会 東京支部) 事務局

e-mail:tokyotai@kokushikan.ac.jp, TEL:042-339-7273 FAX:042-339-7208